

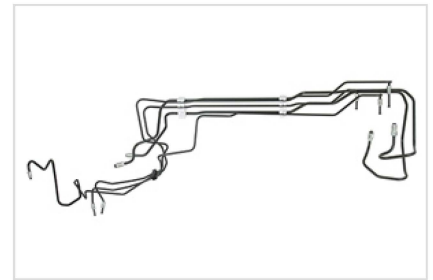
概要

ブレーキチューブは、マスターシリンダーで発生した圧力を、ブレーキユニットまで伝える配管です。

マスターシリンダー、ABS（Anti-Lock Brake System）、ESC（Electronic Stability Control）、ブレーキユニットなどを連結します。

ブレーキの作動圧力は高圧のため、素材には耐圧強度に優れたダブルチューブを使用しています。末端には、ダブルフレア、ISO式フレア等の高圧用の継手加工を施し、各車に合わせた形状に曲げ加工を行い、製品となります。

写真は、複数のブレーキチューブを、樹脂製のクランプでまとめ、アッセンブリーにした製品です。アッセンブリーにする事により、車両組み立てラインの作業性を向上させました。



特徴

1. 耐圧強度に優れる
 - ・保証圧力：34.3MPa
 - ・破壊圧力（参考値）：117.6MPa（φ4.76）、78.4MPa（φ6.35）
2. チューブ表面の、PAコートやPVdFコートにより耐食性に優れる
3. さらに、PPコートやPEコートを施すことで、耐チップング（飛び石等）性にも優れる

主要用途

自動車用ブレーキ配管全般